



12月3日(土)、愛・地球博記念公園で、第5回愛知県市町村対抗駅伝競走大会がおこなわれ、県内の代表チームが優勝を目指してタスキをつなぎました。

大口町は、平成24年に町制50周年を迎えます



昔も^{いま}現在も未来もずっと
愛があふれる みんなの大口

特集

- 大口西小学校 読み聞かせボランティア P3
ボランティアの皆さんにインタビュー

- 大口町の50歳..... P4
みんなでお祝いしませんか？

- PPK プロジェクト通信 P12

- まちの話題 P26
まちづくりを考える会報告会 ほか

- 住民基本台帳カード P28

- Be Ambitious 塚野 舞さん (余野) P29
夢かない保育士の道へ

2012年1月 January

あなたのお手元に災害時の緊急情報をお知らせする！

あんしん・安全ねっと

防災・防犯メール配信サービス

携帯電話からの登録方法

携帯電話から下記メールアドレスへ空メールをお送りください。送信された携帯電話のメールアドレスあてに「本登録」の手順をご案内します。

oguchi@entry.mail-dpt.jp



※QRコードを使用できる機種をお持ちの方は右のQRコードをお使いください。

日	月	火	水	木	金	土
25	26	27	28	役場業務休業(1/3まで)		
伊藤整形・内科あいち 腰痛オバケクリニック 1/1	さくら総合病院 2	今井医院 3	4	5	6	7
・成人の集い(15)	・丹羽郡消防出初式(10)	・10か月児健診(14) ・歩く健康のつどい(14) ・しなやかお達者の会余野(14) ・しなやかお達者の会豊田(14)	・心配ごと相談(22)	・母子健康手帳交付説明会(14)	・健康相談(14) ・口腔相談(14) ・さくら大学(23)	・本・雑誌のリサイクル(21)
さくら総合病院 8	佐野医院 9	10	11	12	13	14
寺田循環器科・内科 15	・親子ふれあい広場(25)	・1歳6か月児健診(14) ・しなやかお達者の会余野(14) ・消費生活相談(22) ・ワークセンター入会説明会(25)	・歯科健診(14) ・らくらく離乳食教室(14) ・西保園庭開放(17) ・心配ごと相談(22) ・多重債務者相談(22)	・母子健康手帳交付説明会(14) ・南保園庭開放(17) ・法律相談(23)	・生ポリオワクチン(13) ・健康相談(14) ・口腔相談(14)	・胃がん検診(13)
かめいクリニック 22	・北保園庭開放(17)	・歩く健康のつどい(14) ・しなやかお達者の会豊田(14)	・4か月児健診(14) ・助産師相談(14) ・中保園庭開放(17) ・家庭児童相談(22) ・登記相談(22) ・心配ごと相談(22)	19	20	21
さくら総合病院 29	・子育て相談室(14) ・親子ふれあい広場(25)	31	2/1	2	3	4

※ () 内はページ数です ※児童センターの行事予定については「児童センターだより」をご覧ください



休日診療

月日	病院・医院名	電話
12月29日	すずいクリニック	96-1114
30日	山田外科内科	93-5533
31日	さくら総合病院	95-6711
1月1日	伊藤整形・内科あいち腰痛オバケクリニック	92-3388
2日	さくら総合病院	95-6711
3日	今井医院	95-2534
8日	さくら総合病院	95-6711
9日	佐野医院	95-3179
15日	寺田循環器科・内科	92-3331
22日	かめいクリニック	93-9041
29日	さくら総合病院	95-6711

診療時間
午前9時から正午
午後2時から5時
救急医療情報センター(夜間)
0586-721133

今月の納付金 納期限:1月31日(火)

- 町県民税(4期) ●国民健康保険税(9期)
- 介護保険料(9期) ●後期高齢者医療保険料(7期)

税務課収納窓口の延長 27日(金)午後7時まで
開設 29日(日)午前10時から午後2時

今月の戸籍保険課 11日(水)
窓口延長日 25日(水) 午後7時まで

業務内容:住民票、印鑑登録証明
戸籍証明書(謄本、抄本のみ)の発行、印鑑登録事務

大口西小学校 読み聞かせボランティア

西小学校の図書館活動は、読み聞かせボランティア「ぐるんば」の皆さんと、手作り紙芝居を上演して下さる八嶋茂之さんに支えられています。インタビューを交えてご紹介します。



「ぐるんば」さん

Q いつ頃から活動を始められましたか？

A 平成11年より活動を始め、現在8人のメンバーがいます。在学児童の保護者、卒業生の保護者、地域の方など、いろいろなメンバーで



活動しています。

Q 主な活動を教えてください。

A 毎週水曜日、太陽の時間（2時間目後の休み時間）に「学びの部屋」で大型絵本や紙芝居の読み聞かせをしています。読書週間（春・秋）や朝の読書タイムでは各教室で読

み聞かせをしたり、人権週間や新入生歓迎会ではペープサートやパネルシアター、プレゼンテーションを使ってのお話を披露したりしています。

Q 活動を通して感じたことを教えてください。

A ペープサートなどの準備もみんなでおしゃべりしながらだと、あつという間に時間が過ぎてしまいます。子どもの頃図画工作が苦手だったのがウソのようだと言っている方もいます。自分たちが楽しんでやっていることで、子どもたちにもその楽しさが伝わっていると信じて活動しています。また、丹羽郡、江南市の各小学校の読み聞かせグループが年に1・2回集まる交流会があります。そこでは各グループの活動報告や苦労話が聞けてとても参考になり、もっとがんばるぞーという気になります。
※ペープサートとは紙人形劇で紙人形やお面を使って芝居を演じます。



八嶋茂之さん

Q いつ頃から紙芝居の上演を始められましたか？

A 9年前から、当時保育園へ通う孫に読み聞かせをしようと思いはじめた。以前から書道、水墨画をたしなんでいたため、水彩画でも紙芝居を描いてみました。

Q これまでどのくらいの紙芝居を作られましたか？

A 60作ぐらいあります。中でも親子関係のつながりを扱った物語は子どもたちにも分かりやすいし、上演しやすいです。多くの本を読み

ますが、「これぞ！」と思うものは百見て一つほどです。1作1か月ぐらいかけて作ります。本作者の方と連絡を取り、より詳しい話を聞くこともあります。

Q 西小の子どもたちへの思いをお聞かせ下さい。

A 西小には6年間ぐらい通っています。子どもたちの成長が分かり、また町で出会うと「八嶋さん！」と声をかけてくれるのが嬉しいです。子どもたちに読み聞かせをするというより、紙芝居を作ることによって自分自身の勉強になると感じています。

これからもボランティアの皆さんに支えていただきながら、豊かな図書館活動を目指していきます。

メンバー募集！ 子どもたちへの読み聞かせ、絵を描くこと、歌うことが好きな方、子どもが好きな人ならどなたでも大歓迎です。

連絡先 大口西小学校 司書まで

☎95-50066



大口町の50歳

▲町制記念パレード（昭和37年）

町制50周年

みなんでお祝いしませんか？

昭和37年4月1日、大口町が誕生しました。ブリ、スズキ、イワシなど成長に従って名前（呼び方）を変える出世魚のように、大口村から大口町に名前が変わり、ちよつと出世（？）したのでしようね。
この記念すべき日（年）を、みなんでお祝いしませんか？

おおぐちの歴史

はじめにちよつと、大口町の歴史をたどってみましょう。

今の大口の地は、戦国時代には小弓庄、高雄庄、稲木庄と呼ばれていた地域にありました。時は流れて明治時代には、太田村、小口村、富成村となり、この三村が我が町大口の先祖にあたります。明治39年10月1日に、この3つの村の合併と柏森村の一部の編入により大口村が誕生しました。

「大口」という名の由来は、「太田村」の「太」の「」が抜け、「小口村」の「口」がくっついたという説、「大久地」という地名に由来するという説があります。

初代村長は、酒井寛郎。三代目村長である野田正昇は、31年間という在職期間を誇り、村長でありながら愛知県議会議員、衆議院議員といっ

た要職も務めています。総合福祉会館の駐車場の西側に、凛々しい野田正昇さんがたたずんでみえます。大正、昭和前半の大口村時代にとりっぴし、野田氏としばし話し込んでみては？

大口村から大口町へステップアップしたのが、昭和37年4月1日。初代町長は、社本鋭郎。最後の村長でもあります。社本鋭郎は、村長時代、純農村地帯の大口を住んでよかったと思える町にしたい、そのためには、魅力と財力が必要と考え、二つのビッグプロジェクトを立ち上げます。一つは、五条川堤への桜の植樹、もう一つは、企業誘致です。

桜並木の誕生

五条川は、その昔「幼川」（「ようせん」とか「おさながわ」と呼ばれ、大雨が降ると氾濫を繰り返していたので改修を重ね、現在の五条川



となりました。この改修を機に、堤への桜の植樹を断行したのです。当時は2つの小学校で、地域が南と北に二分するような住民意識がありました。桜の植樹により、村民がともに集い、楽しみながら一体となつてほしいという願いがあったのです。河川を管理する愛知県許はなかなか下りなかつたことや、農家からは日陰ができ稲が育たないとの反対にもめげず、桜への思いを貫き通し、青年団や小中学生の協力を得て、植樹を進めたのです。反対住民等により桜の苗木が抜かれたときには補植し、夏の暑い時期には水やりを欠かさず、大切に育て上げたのです。

町財政の基盤づくり

農業だけでは町財政の基盤を支えることができないと判断した社は、名古屋商工会議所等に出向き、移転を検討している企業、事業場所を探している企業に、大口町を売り込みました。社会経済情



▲旧役場庁舎（昭和40年頃）

勢に左右されない安定した財源の確保のためできるだけ多くの業種の企業を誘致しようとしたのです。しかも、同業種同士で競い合つて互いに発展してほしいという思いから、1業種に2社以上。大口を売り込む一方で、住民に対しては、先祖伝来の大切な土地を分けていただきたくいと、説得をして回ったのです。

社本鋭郎は、町長退任後、3期愛知県議会議員を務め、初代の名誉町民となっております。

歴代町長と主な事業

2代目町長は、長松寺住職でもあった井上誠之。井上町長時代に



▲防災パレード（昭和40年頃）

はじまったのが、土地改良事業です。昭和40年に大口町土地改良区が設立され、一足早く始まった県営ほ場整備や国土調査事業とともに、7つの工区を中心に事業展開されたのです。この事業により、農地がきちんと区画され、農道や用水路が整備され、安定した収穫ができ、作業も捗るようになったのです。

いまひとつ、井上町長時代には江南市、扶桑町と共同してゴミを焼却する施設が、昭和44年に河北地内に建設されました。隣接する犬山市内に屠殺場があったこと、集落から離れ町内でも外れに位置



▲旧役場庁舎前を通る名鉄バス（昭和40年頃）

していたことなどにより、地域の皆さんの理解もあり大口の地に落ち着いたようです。

3代目町長は、大竹喜久雄。大竹町長時代に、前述の焼却場の施設更新がありました。この更新には、紆余曲折があつたようです。

大竹喜久雄は、3期愛知県議会議員を務め、2人目の名誉町民となっております。まだまだお元気であり、我が町の歴史の一部をお聞きするのでもいいかも。

4代目町長は、診療所の薬剤師であつた江口一信。江口町長時代は、本町の成熟期といった時期でしょうか。日本経済も、好景気が



▲町制50周年大口創立60周年記念事業（昭和41年）

続き、江口町長のお人柄と同じように比較的穏やかな年月が流れた時代です。

5代目町長は、本町初めての民間出の鈴木博。一代で家業を飛躍的に拡大させた敏腕の持ち主です。就任直後の秋、病に倒れた経験から町民がみんな健康であってほしいとの願いから、ほほえみプラザの建設構想となりました。

6代目町長は、鈴木町長に引続き民間出の酒井鏝。行政は帆、住民は風とし、住民主導によるまちづくりを基本に、明日につながるまちづくりに邁進まいしん。NPO活動促進条例、情報公開条例、個人情報



▲大口町診療所（昭和40年代）

保護条例、地下水の保全条例など、他自治体に先駆けて、手本ともなる条例をいくつか制定しています。酒井町長時代には住民活動が活発におこなわれるようになり、今の大口町の活力のもととなっています。また、本町のまちづくりの憲法ともいべきまちづくり基本条例の制定をみて、後輩にまちの舵取りを託しました。

酒井町長からバトンタッチを受けたのが、7代目町長の森進。酒井町長が築いた参加と協働のまちづくりの路線を堅持すると共にそれを根付かせ、発展させるべく邁進まいしん中でありま。その中核を成す施策の一つが、先の11月に最終報告を受けた、新しい地域自治組織の検討とその推進です。

大口の50年を振り返って、どう

思われますか？今の大口が当たり前にある訳ではないことが判ると思います。その歴史を理解していただければ、大口をもっと好きになっていただけるのではないのでしょうか。

50年という節目

半世紀におよぶ我が町の歴史も時の流れの中では、一つの通過点に過ぎません。しかし、先人の努力や汗があつて今の大口があるのです。昨年11月のふれあいまつり会場で、50周年クイズとアンケートを実施し、大口町の魅力として「住みやすい」「人がやさしい」と回答していただけた方が多く見られました。50周年事務局としては、



▲町制記念パレード（昭和37年）

「五条川」「桜」「企業が多い」「財政が豊か」などという意見が並ぶものと思っていましたので、ちょっと驚きでした。我が町のまちづくりは間違っていない、地に足を付けた活動ができているんだと確信し、嬉しく思いました。皆さんに住んで良かったと言っていただけける町にできるよう、新しい自治組織の運用なども含め、皆さんと共に次代に託すことができるまちづくりを進めていきたいですね。

こんな我が町おおくちの50歳を皆さんの思いの中で何かしら労ねぎらっていただけるとありがたいですね。その思いが、明日のおおくちにつながっていくものと確信しております。

「ラボへの誘い」

参加と協働のまちづくり。どんな協働があるのでしょか？ 50周年の何かしら記念品ができないかと模索しています。

わが社にはこんな技術があるよとか、ここまで出来るので製品化するまでの他の工程を他社でやってもらうことができるならとかいった、アイデアをお待ちしています。大口町内の事業所等で完結できる、つながりのアイデアをよろ



▲大口南小学校（昭和40年代前半）

しくお願いします。
 また、明日のまちづくりにつながる
 ことができる事業として、協働で展開できる事業あるいは自主
 事業として実施していただける記
 念事業提案もお待ちしております。
 50周年を機に、新たなコロナ等
 により、町の魅力や楽しみが増える
 ようなことを考えてみませんか？



募集

町制50周年に向けて



町の語り部募集！

50周年プロジェクトチームでは、
 大口町の大きな事業の記録を残そう
 と活動中です。

- ①土地改良事業、②学校建設事業、
- ③まちづくり事業、④ごみ処理場建
- 設事業の4事業について、資料を収
- 集する一方で、事業にかかわった方
- や担当職員から、当時のエピソード、
- 事業内容、事業の経過、苦労談、
- 問題点、状況などの聞き取りをして
- います。また、拝見できる資料をお
- 持ちの方、自分の体験談を話しても
- よいという方がありましたら、ぜひ
- ご連絡をお願いします。
- 資料や体験談などは、コピーを取
- らせていただき、行政資料として保
- 管します。なお、ご了解をいただけ
- た資料のみ公開させていただきます。

式典君が代独唱・コーラス員募集

4月1日(日)町制50周年記念式典オ
 ープニングとエンディングの合唱
 と、式典中の国歌斉唱に際し、伴奏
 に合わせ会場の皆さんを先導しつ
 つ、独唱していただける君が代の独
 唱者を募集します。

- ▽オープニング『希望の歌』交響曲
- 第九番〜』
- ▽エンディング『ほほえみを花束に

して」(大口町イメージソング)

練習日時 2月18日(土)、25日(土)、3

月3日(土)、17日(土) 午後6時から

8時 ※3月31日(土) リハーサル

練習場所 ほほえみプラザ1階 多

目的室

応募資格 町内にお住まいか、お勤

めの方。年齢・性別は問いません。

応募方法 住所、氏名、連絡先電話

番号を記入し、50周年記念事業事

務局まで応募してください。

締切り 2月10日(金)必着

※君が代独唱者は審査の上決定しま

す。審査日時は後日連絡します。

応募先および問合せ先

▽〒48000144 大口町下

小口七丁目155番地 役場 総

務部50周年記念事業事務局

☎9511111 内線1805

メールアドレス

50syunen@town.oguchi.lg.jp

コーラス員のみ応募先

▽Vocal Performance Group 櫻組

代表 堀 千江美

☎090069139132

メールアドレス

vpg.sakuragumi@gmail.com

※詳しくは大口町ホームページ、大

口町50周年だよりのブログをご覧

ください。

平成24年度 放課後児童クラブ

『放課後児童クラブ』とは、労働等により、保護者が昼間家庭にいない小学校低学年の児童の健全育成を目的に、適切な遊びと生活の場を提供するところです。

平成24年度募集要領

開設日時

- ▽月曜日から金曜日
授業終了後から午後6時30分
- ▽土曜日
午前8時30分から午後6時

- ▽西児童センター
- ▽大口西児童クラブ

- ▽学校休業日（夏休み等）
午前8時30分から午後6時30分
- 開設場所および定員

- ▽大口南児童クラブ
大口南児童センター 35名
- ▽大口北児童クラブ
大口北小学校クラブ室 50名
- ▽大口西児童クラブ
大口西児童センター 35名

- ▽大口西児童センター
西小学校クラブハウス 35名
- 利用料 月額1500円

※夏休みのみ希望される方は、6月に募集をします。
※保護者の勤務の都合や、緊急の場合には『一時利用制度』を利用できます。（月額2000円）

児童の条件

- ▽小学校1年生から3年生まで
- ▽放課後帰宅しても、保護者および同居の親族等保護者に代わる方がいない児童
- ▽毎日連続して出席することが見込まれる児童

保護者の条件

- ▽就労時間が1日5時間以上で、就労日数が月15日以上であること
- ▽放課後の時間帯に仕事をしていること

※児童・保護者の条件については一定の審査をし入会を決定します。

申込用紙配布期間

1月12日(木)から20日(金)
2月1日(水)から9日(木)

申込用紙配布・受付および問合せ先

- ▽大口南児童センター
95-35288
 - ▽大口北児童センター
95-7141
 - ▽大口北児童クラブ
95-36888
 - ▽大口西児童センター
96-0481
- ※日曜日、祝日を除く



下水道 生きものすべてのいのちのわ

下水道への接続は、供用開始日から3年以内と義務づけられています。

この規定は浄化槽の有無、新築、既存住宅にかかわらず下水道供用開始区域内すべての建築物に適用されます。（供用開始区域の確認は広報9月号をご覧ください。）まだ接続がお済みでない方は、大口市排水設備指定工事店（ホームページに一覧表掲載）へご相談ください。

※根拠法令 下水道法第10条第1項（排水設備の設置等）

私たちが毎日使用する台所・風呂・洗濯等の汚水は、ほとんどがそのまま側溝に排出されています。浄化槽が設置されていても、老朽化や定期点検がしっかりとおこなわれていなければ、処理されていない水と同じです。各地区でおこなわれている側溝の泥上げでご承知のとおり、悪臭を放ち、たいへん不衛生です。

下水道に接続された汚水は、下水管を通して下水処理場まで運ばれ、そこで汚水は厳しい排出基準により浄化され、河川に放流されます。

◆下水道の重要な役割とメリット

- ・衛生的な生活環境を確保できます。
- ・川や海の水がきれいになります。
- ・浄化槽の維持管理費がなくなります。
- ・排水側溝の悪臭がなくなり、清掃・消毒の負担が軽減されます。

◆水洗便所改造資金の融資あっせん制度について

今まで使用していた、くみ取り便所を水洗便所に改造したり、浄化槽を廃止して公共下水道に接続するためには、まとまった資金が必要になります。このため町では、一度に皆さんの負担にならないように改造資金（無利子）の融資あっせん制度を設けています。

融資あっせん額

- ▽くみ取り便所を水洗便所に改造する工事 50万円まで
- ▽浄化槽を廃止する工事 30万円まで

利子 融資金は無利子です。（町が利子を負担します。）

制度を利用するための主な条件

- 下水道供用開始から3年以内の工事であること

問合せ先 役場 都市整備課

95-1111 内線176

米粉

無償配布アンケート
回答結果まとめ

平成23年6月より実施した米粉無償配布のアンケート回収結果を報告します。



■ 取り組んだ料理について ■

昨今の米粉パンブームの影響からか、パン・ケーキ類での利用が最も多く、そのほとんどがパンとシフォンケーキでした。次いで多かったのが和菓子類でほとんどが団子としての利用です。これは昔から団子の材料として米粉が利用されてきた経緯もあって年配の方が多く取り組んでいらっしゃいました。

パン・ケーキ類	18件
和菓子	14件
焼き物	11件
洋菓子(その他)	6件
揚げ物	5件
カレー・シチュー類	1件
麺類	1件

■ 使用した感想について ■

概ね好評であり、パンやケーキで利用した人は小麦粉に比べてしっとり、モチモチ、フワフワで美味しいという意見が多く、から揚げや天ぷら等の揚げ物で利用した人は、カリッと揚がって美味しいというものが多くありました。また、子どもをはじめ家族から好評だったとのこと。一部、粉と料理の相性が悪く、良い評価をいただくことができなかつたものもありましたが、粉の種類を変えて挑戦してみたいということでした。

この他、小麦粉に比べて甘みがあって美味しいという意見がりましたが、一部、小麦粉に比べて甘みが少なく物足りないという意見もありました。使った料理によって評価が分かれた可能性があります。

米粉の試験販売を始めます

大口町産のお米を使用した米粉の販売を下記の場所にておこないます。興味のある方はぜひお試しください。 **お試し価格 180円(200g)**

販売場所

役場建設農政課 平日午前8時30分から午後5時15分

※正午から午後1時を除く

憩いの四季 火曜日から日曜日 午前9時から午後5時

※業務用でのご利用を検討されている場合は建設農政課までご相談ください。



問合せ先

95-1111

役場

建設農政課

内線169

手続きに必要なもの

▽印鑑 ▽健康保険証(保護者)

▽振込希望金融機関口座(保護者)

問合せ先 ほほえみプラザ1階

福祉ごも課 ☎94-1222

手続きはもうお済みですか？

平成23年10月から子ども手当の制度が変更となりました。そのため、10月以降の子ども手当を受け取るには、これまで子ども手当を受け取っていた方を含め、新たに認定申請が必要です。大口町で平成23年9月30日現在、子ども手当を受け取っていた方には、10月中旬にご自宅に認定請求書を送付してあります。なお、公務員の方は勤務先で申請してください。

平成24年2月に4か月分の支払を予定していますので、まだ申請手続きがお済みでない方は、お早めに福祉ごも課までお越しください。

子ども手当に関するお知らせ





新年あけまして

おめでどういいます

1月に入り寒さも一段と厳しくなってきました。
12月に引き続き、依然として空気が乾燥しており、火災が起こりやすくなっています。皆さん、火の元には十分に注意してください。

火の用心7つのポイント

- 1 揚げ物をしているときは、絶対に鍋から離れないようにしましょう。離れる場合は、必ず火を消してから。
- 2 寝たばこ、たばこの投げ捨ては厳禁です。
- 3 家の周辺には燃えやすいものを置かず、放火をさせない環境づくりをしましょう

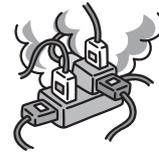


う。

4 子どもには、マッチやライターを持たせないようにしましょう。火の怖さをきちんと教えましょう。

5 風の強いときは、たき火を止めましょう。飛び火して思わぬ火災になります。

6 電気器具は正しく使い、たこ足配線はしないようにしましょう。



7 ストープには、燃えやすいものを近づけないようにしましょう。

万一、火災が発生した場合

火事を発見してからの数分間で、火が消せるかどうかが決まります。

いざというときのために、家庭内や街頭にある消火器、消火栓・消火用ホースの取り扱い方法、設置場所を確認し、覚えておきましょう。

火災を発見した時の3原則

- ▽早く知らせる
- ▽早く消す
- ▽早く逃げる

この3つの順序は、そのときの状況次第です。しかし、大きな災害にならないためにも勇気ある行動が何よりも大切です。

119番通報は、できるだけ正確に詳しく

通報例（火災が発生したら）

▽「火事です。〇〇の〇〇番地の住宅です。〇〇学校の北側です」というように住所とわかりやすい目標物を知らせましょう。

▽「台所から火が出ています。2階に子どもがいます」というように状況も的確に伝えましょう。

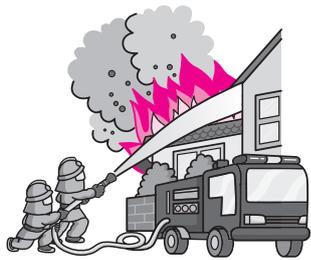
消防署では、「もしも」に備えて防火指導をおこなっています。

▽消火器の取扱方法

▽天ぷら油火災の消火方法

▽簡易消火栓、消火用ホースの取り扱い

▽防火、防災講話等



問合せ先

丹羽消防署 ☎ 95-5151
大口出張所 ☎ 95-0119

平成24年 丹羽郡消防出初式

本年も、災害のないまちづくりを目指し、誓いも新たに次のとおり消防出初式をおこないます。皆さんのご参観をお待ちしています。

日時 1月9日（月・祝）

午前10時開式

場所 大口町民会館



資料館 だより



1月21日(土)から開催

冬の企画展「ひなまつり」

明けまして

おめでと〜うございます

本年も歴史民俗資料館をよろしく
願います。

1月21日(土)から開催する冬の企画展「ひなまつり」は、6年目に突入し、本館の恒例企画展となりました。展示するのは、皆さんからお寄せいただいた土雛や衣装雛、御殿飾り、段飾りなどです。また、今年度もお雛様とお内裏様の衣装を着て写真を撮るコーナーを設営します。

毎年多くの賑わいをみせるこのコーナーは、毎年撮影して、お子様の成長記録とされる方や、ご家族で衣装を着て撮影される方など、お客様によってさまざまな楽しみ方をされています。皆さん、ぜひお越しください。

なお、写真撮影コーナーをご利用の際は、保護者同伴のうえ、各自でカメラを持参してください。
この企画展は3月11日(日)まで開催する予定です。



歴史民俗資料館 ご利用案内

休館日 月・火・水曜日

※企画展開催中の水曜日は開館しません。

※祝日は開館

開館時間 午前9時から午後5時

入館料 無料

問合せ先 ☎94-0055

大口俳句会

夕くれて鳥はねぐらに山ねむる

宮下喜代子

三山も裾に池置き眠りけり

酒井 聖子

眠る山夕日に淡く染まりけり

野田 信子

木曾川の流れまくらに山眠る

前田千代子

名ある山名も知らぬ山ねむりけり

丹羽 壽子

竹刀振る大綿虫の群るる中

丹羽 清声

出航のにぎはひ過ぎて綿の虫

安藤 亮子

綿虫のあはれに白き軽さかな

神谷 さち

紅葉狩今年こそはのいろは坂

安壮 志保

中天に半月やさし地に紅葉

佐竹 悦子

焼酎に寝かせてうまし渋き柿

荒谷富美子

丹精の菊を咲かせて里の家

田山地美名

抜き渋る未だに生りし秋の茄子

渡辺すみ子

地震の傷そのままにして山眠る

土川喜一郎

芙蓉句会

鎮守様夕陽をはじき紅葉かな

水野 邦子

洪柿の煮湯厨に満ちにけり

近藤 清子

秋天下千手観音山の道

前川 立代

七曲り峠の茶屋のななかまど

佐藤 千志子

鶏頭の燃ゆる先なる鈴鹿山

大野 正子

穂芒の広がる中へ入日かな

長谷川すゞ子

秋の声黄一色の棚田かな

葉栗 晴美

飛ぶ鳶の眼を見たり冬岬

土川 照恵

携帯のマナーモードが守られず

土田千恵子

ロマンの句どんなお方といらん世話

長野 ます

温泉につかり極楽顔ばかり

吉田 雄亮

こだわりの賀状に添える一行詩

安藤 久子

補欠でも止める気はない玉拾い

平尾 幸助

老人の旅も近所のいい仲間

日比野文子

風邪三日ご近所からも気遣われ

天野 信和

大口川柳クラブ



PPKプロジェクト通信 No.4

血管を守るための今日から始める **10**分 **4**% **1**杯
毎食、両手1杯の野菜を食べよう!

野菜を食べることにより、血圧を下げる効果が期待できます。また、食事のとき、一番最初に野菜をよく噛んで食べると、食事全体の量を抑えることもできます。外食の時などは、サラダを1品追加するのもおすすめです。

野菜の量の目安は、1回の食事につき、生のまま刻んだ状態で(調理すると量が減って食べやすい)両手1杯程度です。

食事バランスガイドより

きゅうりとわかめの酢の物・青菜のお浸し・きんぴらごぼう・ひじきの煮物・切干大根の煮物・根菜のみそ汁などは、1品当たり約70g程度です。1食につき両手一杯分の野菜(120gくらい)を食べるには、小鉢一杯以上の野菜料理が必要になります。意識して野菜料理を摂るようにしましょう。



注意!

里芋の煮物・肉じゃが・ポテトサラダ・かぼちゃの煮物など、炭水化物を多く含む野菜ばかりでは「ご飯と同じ仲間」です! 野菜の種類に気をつけましょう。



野菜をおいしく食べるには

冬野菜の大根・白菜・キャベツをメインにした『旬の野菜情報』が保健センターに設置してあります。マンネリ化しやすい野菜料理ですが、目先をチョッと変えて食べてみませんか?

「伸ばそう健康寿命!」～イキイキ勉強会のお知らせ～

～元気に人生を満喫するために～

日時 1月21日(土) 午後1時30分から3時30分
場所 ほほえみプラザ 4階 ほほえみホール
内容 「大口町の介護・国保の現状と健康づくり」のお話等



一般不妊治療費助成

特定不妊治療の前段階として実施される一般不妊治療費を助成します。

対象治療 性タイミング療法や人工授精等の一般不妊治療(医療保険適用不問、検査含む)

実施医療機関 産科、婦人科、産婦人科、泌尿器科、皮膚泌尿器科のある医療機関

対象者 町内にお住まいで、不妊症と診断された戸籍上の夫婦

※所得制限として、夫および妻の前年(1月から5月までの間に申請する場合は前々年)の所得の合計額が730万円未満であること

助成額 2分の1相当額(年度あたりの上限額5万円)

助成期間 月を単位として期間で数え、助成を開始した最初の月から2年間

申請締切日 3月9日(金)まで
※申請できる期間は平成23年3月から平成24年2月診療分まで

※平成24年3月以降の診療は、平成24年度分の申請となります。年度をまたいでの申請はできません。

問合せ先 保健センター
※特定不妊治療については江南保健所 ☎56-2157

今月の健康俳句 ひごたはむ風抱えゆく父と子ら 安藤亮子 今月の健康川柳 初日の出おがむ幸せ年女 安藤久子
※このコーナーは、大口俳句会・大口川柳クラブの皆さんの協力により、「こころ」の健康づくりの一翼を担っていただいています。

※平成13年4月2日から平成15年4月1日生まれの方で、1期接種(3回)が終了していない場合は接種してください。なお、平成7年6月1日から平成19年4月1日生まれで、1期・2期(9歳から)

予防接種	対象	公費での接種期限(回数)
MR1期	1歳から2歳未満	1歳から2歳未満(1回)
MR2期	H17.4.2からH18.4.1生(年長児相当)	平成24年3月31日まで(1回)
MR3期	H10.4.2からH11.4.1生(中学1年生)	
MR4期	H5.4.2からH6.4.1生(高校3年生相当)	
日本脳炎1期	※3歳以上7歳半に至るまで	※3歳以上7歳半に至るまで(3回)
日本脳炎2期	※9歳以上13歳未満の方	※9歳以上13歳未満(1回)

お済みですか？ 予防接種

の接種が終わっていない方は20歳未満までの間接種がおこなえます。

集団予防接種

日時および対象

●生ポリオワクチン(第2回)

▽1月20日(金) 平成22年9月生まれ

の幼児

●BCG▽1月13日(金) 平成23年9月生まれの乳児

※受付はいつでも午後1時から1時30分

※対象以外の方は電話等で予約してください。

保護者の方へ

体調が心配なときは、かかりつけの医師に相談してください。また、予約票および母子健康手帳をお持ちください。

日時 1月21日(土) 午前8時15分から11時

場所 保健センター

対象 20歳以上

定員 50人

集団胃がん検診

※2月末まで町内医療機関でも、がん検診実施中です。

※町のがん検診は年1回の受診となるため平成23年6月以降に、町の胃がん検診を受けた方は受診できません。

日時 1月21日(土) 午前8時15分から11時

場所 保健センター

対象 20歳以上

定員 50人

※2月末まで町内医療機関でも、がん検診実施中です。

※町のがん検診は年1回の受診となるため平成23年6月以降に、町の胃がん検診を受けた方は受診できません。

日時 1月21日(土) 午前8時15分から11時

場所 保健センター

私のおっばいを守ろう!! 乳がん検診!!

女性が一番かかる率の高いがんは「乳がん」なのです。

少し前、乳がんの手術といえば、おっばいを広く切除する方法が一般的でした。しかし最近では乳がんを早期に発見すると、部分的な切除や抗がん剤などさまざまな治療を組み合わせることで、大切なおっばいを温存することができます。大切なおっばいを守るためには、乳がんを早期に発見する必要があります。あなたは乳がん検診を受けていますか？

クーポン券をお持ちの方は
お急ぎください!

大日町では、乳がん検診の受診率は16.4%です

平成23年5月に対象の年齢の方には、無料で受診できるクーポン券を送付しています。22年度のクーポン券の利用は34.1%でした。今年度の対象の方、クーポン券は眠っていませんか？

クーポン券がある方もない方も、自分のおっばいを守る乳がん検診を受けましょう! (町の検診は、2年に1回受診できます)

ご希望の方は、保健センターへお問い合わせください。

※他のがん検診も、町内医療機関で2月末まで受診することができます。

女性がん患者の多い部位 *がん罹患数の多い部位*



平成23年度乳がんクーポン対象者

- 40歳 昭和45年4月2日から昭和46年4月1日
- 45歳 昭和40年4月2日から昭和41年4月1日
- 50歳 昭和35年4月2日から昭和36年4月1日
- 55歳 昭和30年4月2日から昭和31年4月1日
- 60歳 昭和25年4月2日から昭和26年4月1日

私
の
健
康

Vol.69



高橋 忠さん

私の健康法はグラウンドゴルフです。上手ではありませんが、週2、3回楽しんでいきます。趣味は家庭菜園です。猫の額ほどの狭い庭ですが、大根・かぶら・にんじんなどを作っています。野菜を食べて、食生活にも気をつけようと思います。半年ほど健康クラブでウォーキングをし3kg減量しましたが、さぼったらすぐに戻ってしまいました。最近体重も増えたので、ひざを悪化させないように注意して、散歩をするように心がけたいと思っています。

行 事	日/曜	受付時間	対 象 者 等	
4か月児健診	25 (水)	午後1:00 ～1:30	23年9月生まれの乳児および未受診児 ※個別通知をご確認ください	
助産師による母乳相談	25 (水)	午後1:00 ～3:30	母乳や卒乳等の相談。4か月児健診と同時開催です。健診対象者以外は予約制となります。	
10か月児健診	10 (火)	午後1:00 ～1:30	23年3月生まれの乳児および未受診児	
1歳6か月児健診	17 (火)	午後1:00 ～1:30	22年6月生まれの幼児および未受診児	
3歳児健診	11 (水)	午後1:00 ～1:30	20年12月生まれの幼児および未受診児	
歯科健診	18 (水)	午後1:00 ～1:20	21年10月生まれの幼児および未受診児 (母子手帳、コップ、歯ブラシ、タオルを持参)	
母子健康手帳交付説明会	5 (木) 19 (木)	午前9:45 ～10:00	母子健康手帳発行、妊娠初期の保健指導	
子育て相談室	30 (月)	午前9:00 ～11:00	育児や発育に応じた相談※要予約	
らくらく離乳食教室	18 (水)	午前9:45 ～10:00	離乳食初期から中期のお話とデモンストレーション ※要予約	
保健師・栄養士による健康相談	毎週金曜日	午前9:30 ～11:30	生活習慣病予防、食生活改善、その他健康についての相談※第1・3金曜日は戸籍保険課でも相談できます。	
歯科衛生士による口腔相談	毎週金曜日	午前9:30 ～11:30	歯についての悩みや、歯のお手入れ方法などの相談 ※要予約	
歩く健康のつどい	10 (火) 24 (火)	午前9:30 ～9:45	血圧測定、尿検査、ストレッチ体操、1時間歩行など	
地域での介護予防	ひだまりの会 (中小口地区コミュニティーセンター)	13 (金) 27 (金)	午前10:00	外出する機会の少ない高齢者の方を対象に、レクリエーション・筋力トレーニング等介護予防活動をおこないます。
	しなやかお達者の会 (余野学共施設)	10 (火) 17 (火)		介護予防のための筋力トレーニングを中心とした運動・その他レクリエーションをおこないます。
	しなやかお達者の会 (豊田学共施設)	10 (火) 24 (火)		

西児童センター

- ★川柳を詠もう
1月10日(火) 午後3時30分から4時30分
- ★こま回し大会
1月11日(水) 午後3時30分から4時30分
- ★おりがみ教室
1月21日(土) 午後1時30分から4時
- ★運動あそび「二人三脚」
1月19日(木) 午後3時30分から4時30分
- ★よみかかせ 1月26日(木) 午後3時30分から
- ★おやつ作り「白玉ぜんざい」(元気クラブ主催)
1月28日(土) 午後2時から3時 定員 30名
(幼児は保護者同伴) 費用 50円
申込み 1月16日(月) から
- ★ぬいとり『たつ』『おでん』『ソロ』『ゆきだるま』
- ★子育て支援
○ちびっこ広場
毎週月・金曜日 午前10時30分から11時30分
対象 3歳までの親子ならどなたでも参加できます。
- なかよし(西)
第1・3火曜日 午前10時30分から11時30分
対象 平成23年度満3歳になるお子さんとその親

児童センターだより

1月の行事

子ども川柳 せんりゅう



がっこうで えいごをはなせて よかったよ(南小1年)
ゆきのひは ゆきであそぶぞ いっぱいだ(南小1年)
おおなわで ちゃんととべるか わかんない(南小2年)

南児童センター ☎95-3528

北児童センター ☎95-7141

西児童センター ☎96-0481

北児童センター

- ★ドッジボールの日 1月10日(火) 午後4時から
- ★川柳の日 1月12日(木)、13日(金)
- ★おやつ作り「たこ焼き」 1月14日(土)
午前10時から正午 定員 20名 費用 100円
持ち物 水筒 申込み 1月10日(火) から
- ★やってみよう「かるた」
1月16日(月)、30日(月) 午後4時から
- ★チョコレートのお話会(主催 サラダボールCo.)
1月21日(土) 午前10時から正午
定員20名 費用 親子1組500円 子ども100円 大人500円
持ち物 水筒、大人の方はマイカップ持参
- ★体育あそび「なわとび」
1月24日(火) 午後4時から 持ち物 なわとび
- ★スイーツデコ(主催 まみーぼけっと)
1月28日(土) 午前10時から正午 定員 20名
費用 100円 申込み 1月10日(火) から
- ★ドッチビーの日 1月31日(火) 午後4時から
- ★今月のぬいとり 『たつ』『たこ』『こま』『みかん』
- ★今月のおりがみ 『こま』『みかんぼうや』
- ★子育て支援
○コアラ広場
毎週月・金曜日 午前10時30分から11時30分
対象 3歳までの親子ならどなたでも参加できます。
- なかよし(北)
第1・3火曜日 午前10時30分から11時30分
対象 平成23年度満3歳になるお子さんとその親

南児童センター

- ★今月のあそび
『こま』『すごろく』
- ★今月のぬいとり
『たこ』『こま』『シナモン』『モカちゃん』
- ★こま作り
1月6日(金) 午後2時から3時
- ★チャレンジ「かるた」
1月16日(月) 午後4時から4時30分
- ★おもちゃ作り(元気クラブ主催)
1月21日(土) 午後1時から3時30分
定員 30名 費用 100円 申込み 1月10日(火) から
- ★けん玉検定日
1月23日(月)、26日(木) 午後4時から4時30分
- ★川柳の日
毎週水曜日 午後3時30分から
- ★子育て支援
○めだか広場
毎週月・金曜日 午前10時30分から11時30分
対象 3歳までの親子ならどなたでも参加できます。
- なかよし(南)
第1・3火曜日 午前10時30分から11時30分
対象 平成23年度満3歳になるお子さんとその親

保育園 だより



1月の園庭開放日

入園前のお子さんをお持ちの方、保育園へ遊びに来ませんか？

北保育園	23日(月)
西保育園	18日(水)
中保育園	25日(水)
南保育園	19日(木)

※時間は午前10時から11時



※写真と本文は関係ありません。



まだジャンケンをよく知らない子どもたちに「これはなに?」と言って
グーを見せると、「だんご」「げんこつ」「いし」
チョキを見せると、「かに」「ピース」「はさみ」
パーを見せると、「てぶくろ」「ストップ」と、
言葉が返ってきました。発想豊かな子どもたち
のほのほのとした時間でした。



健康文化センター

大口町ほほえみプラザ

トレーニングセンター利用について

昨年はたくさんの方にご利用いただきまして、ありがとうございました。
2012年のスタートは1月5日(木)からの営業となります。本年もよろしくお願い致します。スタッフ一同、心よりお待ち申し上げます。

新・教室「ランニングクリニック」開講

ジョギングや、マラソン大会の季節です！走り方やトレーニングの方法がよくわからない、ランニングを始めたい、走ることを楽しみたい方、大集合！ほほえみプラザ周辺や5階トレーニングセンターにて親切に指導、フォームチェック等、楽しい教室を始めます。やる気のある方、お待ちしております。

開講日時 1月14日(土)から3月31日(土)までの毎週土曜日 全12回 午前10時から11時

対象 16歳以上

定員 10名

受講料 1万1,000円

講師 大野礼絵トレーナー 元 愛知電気(株) 女子陸上競技部所属 中部実業団女子駅伝大会 4位入賞

※詳細につきましてはフロントまたはホームページをご覧ください。

問合せ先 ほほえみプラザ5階 トレーニングセンター 午前9時から午後9時 ☎94-0057

<http://www14.ocn.ne.jp/~o-tra-ce/>

税 務 だより



収納窓口の延長・開設

平日、仕事の都合等で税金を納められない方のために、税務課収納窓口の延長および開設をおこないます。

日時

▽1月27日(金)

午後7時まで延長

▽1月29日(日)

午前10時から午後2時まで開設

場所 役場 税務課

問合せ先 役場 税務課

☎95-1111 内線118

家屋調査にご協力を

平成23年中に新築・増築した物件を対象に家屋調査をおこなっています。これは、建物の構造や使用資材を調査して、24年度の固定資産税を算出するためのものです。事前に調査日時を調整し、当日は職員が訪問しておこないます。調査時には、家中に入らせていただき、図面などの書類や各部屋を見させていただきま

すので、ご協力をお願いします。

問合せ先 役場 税務課

☎95-1111 内線123

家屋を取り壊したら

建替え・老朽化により家屋を取り壊したときは、登記のしてある家屋は法務局で滅失登記を、登記のしていない家屋は役場税務課へ取り壊し届を提出してください。

問合せ先 役場 税務課

☎95-1111 内線123

無料税務相談

東海税理士会小牧支部では、次のとおり無料相談会を開催しています。

日時 毎週月曜と水曜(通年開催)

午前10時から午後4時

場所 木津用水会館2階 東海税理士会小牧支部事務局

小牧市中央1丁目346

相談員 東海税理士会小牧支部に所属する税理士

※駐車場は小牧市営駐車場(有料)をご利用ください。

問合せ先および連絡先

東海税理士会小牧支部事務局

☎0568-72-9712

ホームページ

<http://www.toukaizei-komaki.jp/>

電子証明書の取得はお早めに!

確定申告

e-Tax

所得税の電子申告

のお知らせ

ホームページから簡単申告

<http://www.e-tax.nta.go.jp>

問合せ先 小牧税務署 0568-72-2111

STEP 1

役場戸籍保険課で住民基本台帳カード(500円)および電子証明書(500円)を取得してください。(本人確認のため、運転免許証またはパスポートをご持参ください)

STEP 2

国税庁ホームページからオンラインで開始届出書を提出する場合、ご自身で暗証番号を設定し、オンライン上で利用者識別番号を即時に取得することができ、その日からe-Taxの利用が可能です。
※開始届出書を書面で提出をすることもできますが、仮暗証番号および利用者識別番号の発行(郵送)に数週間かかります。

STEP 3

e-Taxの初期登録(電子証明書の登録等)をおこなってください。
※ICカードリーダーライターを事前に用意ください。

STEP 4

これでインターネットを利用したe-Taxでの申告等ができます。
※申告会場に行かなくても、自宅で申告ができます。

e-Taxで申告すると…

①最高4,000円の税額控除

平成23年分の確定申告を本人の電子証明書を付して申告期限内にe-Taxでおこなうと、所得税額から最高4,000円の控除を受けることができます。(平成19年分から24年分の間でいずれか1回)

②添付書類の提出省略

医療費の領収書や源泉徴収票等は、その記載内容を入力して送信すると、提出または提示を省略することができます。
※確定申告期限から3年間、書類の提出または提示を求められることがあります。

③還付金がスピーディー

e-Taxで申告された還付申告は早期処理しています。(3週間程度に短縮)

公的年金等を受給されている方へ

公的年金等の収入金額の合計額が400万円以下(※1)で、かつ、公的年金等に係る雑所得以外の所得金額(※2)が20万円以下である場合には、所得税の確定申告をする必要がなくなりました。

- この場合であっても、所得税の還付を受けるための確定申告書を提出することができます。
- 公的年金等に係る雑所得以外の所得があり、その所得金額が20万円以下で所得税の確定申告が必要ない場合であっても住民税の申告が必要です。住民税に関して詳しいことはお住まいの市区町村におたずねください。

※1 複数から受給されている場合は、その合計額です。

※2 「公的年金等に係る雑所得以外の所得」で主なものの所得金額の計算方法は、次のとおりです。

所得の種類	内容	計算方法
給与所得	給与・賞与、パート収入など	給与等の収入金額 - 給与所得控除 なお、給与等の収入金額が85万円を超える場合には、所得金額は20万円を超えることになります。
雑所得(公的年金等以外)	個人年金、原稿料など	総収入金額 - 必要経費
配当所得 上場株式等に係る配当所得の申告不要制度を選択した場合は除きます。	株式や出資の配当など	収入金額 - 株式などの元本取得に要した負債の利子
一時所得	生命保険の満期返戻金など	{ 総収入金額 - 収入を得るために直接要した金額 - 特別控除額(最高50万円) } × 1/2

問合せ先 小牧税務署 ☎ 0568-72-2111



交通安全啓発グッズが寄贈されました

大口町身体障害者福祉協会から交通安全祈願として、協会女性部が1年近くかけ製作したペットボトルホルダーとマスコット340個が町に寄贈されました。

これらの啓発グッズは12月9日(金)にアピタ大口店で、大口町商工会女性部、大口町身体障害者福祉協会の協力により交通安全&防犯キャンペーンとして、来店者に配られました。

11月2日(水)石川県金沢市でおこなわれた第40回全国老人クラブ大会で、大口町老人クラブ連合会が優良老人クラブとして全国表彰を受賞しました。

表彰式では当町の安藤桂会長が斎藤十朗全国会長より表彰状と楯を受け取りました。この表彰は、当町の連合会が結成50年を経過し、自立した運営と独自に工夫をこらした多様な活動を積極的に展開し、高齢者福祉の域を超えて、大口町の活性化に大きく貢献したことが認められたことによるものです。

優良老人クラブ連合会の会長表彰受賞



入札参加資格審査申請

平成24・25年度において、大口町が発注する建設工事、コンサル業務および物品の買入れ等の契約にかかる入札に参加を希望する方は、次のとおり申請をしてください。

申請の受付は、愛知県をはじめとする県内の市町村等（一部を除く）が参加している「あいち電子自治体推進協議会」のシステムを使用して共同で受け付けるもので、協議会のホームページから県および複数の市町村等へも併せておこなうことができます。

※紙申請による受付はしません。

申請方法

あいち電子自治体推進協議会のホームページにアクセスし、利用規約等に基づき必要事項を入力して申請してください。

◆建設工事、コンサル業務の申請は「電子調達共同システム C A L S / E C C」に進んでください。

◆物件の買入れ等の申請は「電子調達共同システム 物品等」に進んでください。

また、電子申請とは別に「納税証明書（国・都道府県・大口町税）」および建設工事、コンサル業務の申

請は「工事経歴書」もしくは「設計、調査、測量等実績調書」申請直前の事業年度2年間分の提出が必要です。

あいち電子自治体推進協議会ホームページ

<http://www.eaichi.jp>

受付期間 定時受付は、1月4日（水）から2月15日（水）、午前8時から午後8時まで

※土・日曜日および祝日を除く

この他に、町内小規模事業者向けには、大口町商工会や制度の趣旨に賛同する大口町商工会会員および大口町が発注する小規模な工事、修繕および物品購入についての契約の登録申請（大口町商工会小規模事業者登録申請書 ※紙による申請）の制度があります。これは、発注する金額に制限（工事・修繕は50万円以下、物品は30万円以下（うち消耗品は3万円以下）等）があるほか、入札参加資格審査申請と同時登録ができないなどの制限があります。詳しくは、行政課までお問い合わせください。

問合せ先 役場2階 行政課

☎95-1111 内線181

丹羽広域事務組合

平成24・25年度において、丹羽広域事務組合が発注する工事、物品・設計等の業務の入札参加・契約を希望する方は、次のとおり申請をしてください。

受付期間

▽工事・設計等業務▽物品・委託業務 いずれも1月4日（水）から2月15日（水）

※土・日・祝日を除く

受付時間 午前9時から正午 午後1時から4時

受付期間 丹羽広域事務組合 総務課

申請書類

▽工事・設計等業務 組合独自様式
および審査カード（組合総務課にて配布）

▽物品・委託業務 組合独自様式および審査カード（組合総務課にて配布）

※ファイル（A4版・色指定無し）

※郵送での受付はできません。

問合せ先

丹羽広域事務組合 総務課

☎95-3400

愛北広域事務組合

愛北広域事務組合が平成24・25年度に発注する工事・設計等業務、物品の製造・納入および委託業務に関する指名競争入札に参加を希望される方は、次のとおり申請書を提出してください。

受付期間 1月25日（水）から31日（火）

※土・日曜日を除く

受付時間 午前9時30分から正午 午後1時から午後3時30分

受付場所 愛北広域事務組合（愛北クリーンセンター）2階 中会議室

申請書類

※指定様式は組合で配布、またはホームページからダウンロードできます。

<http://www.aihoku-kouiki.jp/>

※郵送での受付はできません。

問合せ先

愛北広域事務組合

☎0587-37-0840



ホームページが新しくなりました。

図書館HP <http://www.town.oguchi.aichi.jp/gakushuu/tosho/tosho.html>
携帯電話 https://ilisod001.apsel.jp/oguchi_library/wopc/pc/mSrv

図書館 だより



本・雑誌のリサイクル

日時 7日(土) 午前9時から

場所 図書館の階段入り口付近

今月の休館日

1月1日(日)から4日(水)

10日(火) 12日(木) 16日(月)

23日(月) 30日(月)

※9日(月)は、祝日開館します。

開館時間

午前9時から午後5時

問合せ先 ☎95-3999

若い人に贈る読書のすすめ

ふむふむーおしえて、お仕事！ 大人の流儀 子どもにかかわる仕事 世界を変えた10冊の本 友達がいないということ 神様の女房 13歳からの論理トレーニング 働く君に贈る25の言葉 死ぬまで仕事に困らないために20代で出逢っておきたい100の言葉 「また、必ず会おう」と誰もが言った。 大学生のための「社会常識」講座 心を整える。	三浦しをん／著 伊集院静／著 汐見稔幸／著 池上彰／著 小谷野敦／著 高橋誠之介／著 小野田博一／著 佐々木常夫／著 千田琢哉／著 喜多川泰／著 松野弘／著 長谷部誠／著
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

※人生の一步を踏み出す若い人にぜひ読んでもらいたい本です。「特集コーナー」に並んでいます。

今月公開！ 映画化された本

マジック・ツリーハウス 児童図書	
メアリー・ポープ・オズボーン／著	分類：933オ
新参者 東野圭吾／著	分類：913ヒ
テンペスト 池上永一／著	分類：933イ

どえりゃあええ、ほん・えほん

〈本〉

平清盛 王朝への挑戦

高橋昌明／編 平凡社

今年の大河ドラマは平清盛。最新の研究成果を盛り込んだこの本で、清盛の生涯や彼の生きた時代を見てみてはいかがでしょうか。



〈絵本〉

おめでとうおひさま

中川ひろたか／作・片山 健／絵 小学館

新しい年になったよ。今年みんなはどうしたい？おひさまが、海の魚や山の動物たちに聞きました。みんな、良い年になるといいですね。



1963年「花の生涯」から2010年「龍馬伝」までNHK大河ドラマ全主題歌を網羅したアルバムです。



決定版 大河ドラマ全曲集

「一年の計は元日にあり」基礎から学べる料理番組からできたDVDです。



きょうの料理100選
全10巻

新着 DVD&CCDコーナー

〔1月7日(土)に並びます〕

無料相談

家庭児童相談

ほほえみプラザ1階／福祉ごども課
☎94-1222

日時 1月25日(水)

午前10時から午後2時15分

場所 ほほえみプラザ1階 相談室

相談対象 18歳未満のお子さんを

お持ちの方

※事前に予約してください。

登記相談

役場／町民安全課

☎95-1111 内線112

日時 1月25日(水) 午後1時から

3時

場所 役場1階 相談室

相談員 司法書士、土地家屋調査士

主な相談内容

- ▽売買、相続、贈与等による権利の移転登記
- ▽抵当権等担保に関する登記
- ▽会社の設立または変更の登記
- ▽成年後見に関すること

▽建物の新増築や取り壊し、土地の地目変更・分筆合筆および地積更正の登記

心配ごと相談

ほほえみプラザ2階／社会福祉協議会
☎94-0060

日時および担当相談員

▽1月4日(水) 午前10時から正午、

午後1時から3時30分 母子自立支援員、女性相談員

▽1月11日(水) 午後1時30分から

3時30分 知的相談員、身障相談員

▽1月18日(水) 午前10時から正午、

午後1時から3時30分 女性相談員

▽1月25日(水) 午後1時30分から

3時30分 高齢・障がい者の弁護士相談日 ※弁護士相談は予約制(☎94-0060)

場所 ほほえみプラザ2階 社会福祉協議会 相談室

消費生活相談

役場／町民安全課
☎95-1111 内線113

日時 1月17日(火) 午前9時から正午

場所 役場1階 相談室

相談員 消費生活相談員

電話相談 中央県民生活プラザ

☎0521096209999

☎05867109999

尾張県民生活プラザ

☎05867109999

☎05867109999

☎05867109999

☎05867109999

☎05867109999

☎05867109999

多重債務者相談

役場／町民安全課
☎95-1111 内線113

日時 1月18日(水) 午後6時から9時

場所 ほほえみプラザ4階

相談員 NPO法人「クレサラあしたの会」の司法書士、ボランティアスタッフ

主な相談内容

- ▽クレジットサラ金問題
- ▽借入に頼った生活の見直し
- ▽借入金法的整理後の生活再建支援
- ▽ヤミ金、架空請求、悪質商法

※相談の際には契約書等借入の分かる書類をお持ちください。

※予約制です。相談希望の方は、前日までに町民安全課へお申し込みください。

就業相談

中央公民館2階／学校教育課
☎95-4446

今年および来年4月に小学校に入学する予定で、お子さんの障がいや成長のことで不安を感じている保護者の方を対象に就業相談窓口を開設しています。

対象者 次のいずれかに該当すると思われるお子さんの保護者

①身体に障がいのあるお子さん

②知的発達に遅れがみられるお子さん

③情緒面に不安のあるお子さん

④障がいではないが、成長・発達に遅れがみられるお子さん

⑤病弱・身体虚弱のお子さん

相談方法

▽電話または学校教育課窓口

▽必要に応じて小学校の学校見学

相談日時 毎週月曜日から金曜日

午前8時30分から午後5時15分

※祝日および正午から午後1時を除く。

ふれあいルームおおくち

中央公民館2階／学校教育課
☎95-4446

学校に来られない児童・生徒の心の居場所として自立を支援するため、相談・指導をおこないます。

日時 月曜日から金曜日 午前9時から午後3時(祝祭日除く)

場所 ほほえみプラザ 2階

対象 小中学生で、学校へ行きたくても登校できない児童・生徒を持つ方等と児童・生徒本人

問合せ先 ふれあいルームおおくち

☎95-7773(入室希望は、学校教育課へ)ご連絡ください



法律相談

役場／町民安全課

☎95-11111 内線1113

日時 1月19日(木) 午後1時から4時
場所 役場1階 相談室
※前日までに窓口または電話で予約された方が優先です。

生活お困りごと無料相談会

役場／町民安全課

☎95-11111 内線1113

名古屋自由業団体連絡協議会(愛知県行政書士会はじめ10団体構成)は生活全般に関する無料相談会を開催します。予約は不要で秘密は厳守します。お気軽にご利用ください。

日時 1月22日(日) 午前10時から午後3時30分

場所 ナディアパーク デザインセンタービル3階 デザインホール

相談員 行政書士、司法書士、社会保険労務士、土地家屋調査士、弁護士、不動産鑑定士、税理士、公認会計士、弁理士

問合せ先 社団法人 愛知県不動産鑑定士協会

☎052-241-6636



講習会・教室

さくら大学(高齢者教室)

温水プール2階／生涯学習課

☎95-3155

日時 1月6日(金) 午前10時30分から11時30分

場所 憩いの四季 娯楽室

※福祉バスをご利用ください。
対象 おおむね60歳以上の方

内容及び講師

「初春芸能鑑賞会」

大正琴・手品奇術・舞踊

コスモ2000愛知 山田さん

犬山奇術研究会 高木さん

舞踊 安藤さん

問合せ先 温水プール2階 生涯学習課

☎95-3155

放送大学4月生募集

温水プール2階／生涯学習課

☎95-3155

放送大学では平成24年度第1学期(4月入学)の学生を募集中です。放送大学はテレビやラジオの放送を通して学ぶ遠隔教育の大学です。心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など、幅広い分野が学べます。

働きながら学んで大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、さまざまな目的で幅広い世代、職業の方が学んでいます。

出願期間 2月29日(水)まで
放送大学愛知学習センター

☎0120-864-6000



募集

予備自衛官補募集

役場／行政課

☎95-11111 内線183

普段は一般社会人や学生である方が所定の訓練を経た後、予備自衛官として採用される制度です。

一般応募資格 日本国籍を有する18歳以上34歳未満の方

技能応募資格 18歳以上で語学・医療技術・整備など国家資格等保有する者。技能に応じ上限53歳から55歳未満の方

試験期日 4月13日(金)から16日(月)の間の指定された1日

受付期間 1月11日(水)から4月4日(水)

申込みおよび問合せ先 自衛隊愛知地方協力本部 小牧地域事務所

☎0568-73-2190

臨時職員募集

役場／政策推進課

☎95-11111 内線203

職種、人員および勤務時間

▽管理栄養士 1名 午前8時30分から午後5時

▽歯科衛生士 1名 午前9時から午後3時

▽保健師 1名 午前9時から午後5時

※土・日・祝日を除く
※勤務時間については相談に応じます。

雇用期間

4月1日(日)から9月30日(日)

時給

▽管理栄養士および歯科衛生士 1160円
▽保健師 1300円

申込み

履歴書(一般様式)、資格証明書写し、臨時職員登録申込書(ホームページからダウンロードできます)を政策推進課職員グループまで提出してください。

受付期間 1月31日(火)まで

※なお、臨時職員の登録は職種にかかわらず随時受付しています。詳細は町ホームページをご覧ください。

お知らせ INFORMATION



その他

戦後強制抑留者の皆さまへ

ほほえみプラザ1階/福祉でも課

☎94-1222

シベリア戦後強制抑留者に対する特別給付金を支給しています。該当する対象者は独立行政法人平和祈念事業特別基金から請求書類を送ります。

対象者 旧ソ連邦またはモンゴルの地域における戦後強制抑留者で、平成22年6月16日に日本国籍を有するご存命の方。

請求受付期間 3月31日(土)まで

問合せ先 独立行政法人平和祈念事業特別基金

☎0570-0059-204 (ナビダイヤル)

退職準備セミナー

役場/地域振興課
☎95-1111 内線114

日時

①1月28日(土) 午前9時30分から午後0時30分

②2月11日(土・祝) 午前9時30分から午後0時30分

場所 ①グリーンパレス春日井

②大山国際観光センター

対象 55歳以上60歳までのサラリーマンと配偶者の方

※参加費無料

申込みおよび問合せ先

1月20日(金)までに電話でお申込みください。

☎0568-75-2121 (労金小牧)

犬の登録と狂犬病予防注射

役場/環境課

☎95-1111 内線163

ペットとしてかわいいた人も人間と同じように、登録や予防注射が必要です。犬を登録しない、狂犬病予防注射を受けさせない場合は、狂犬病予防法により罰せられますのでご注意ください。また「予防注射」とあわせて「狂犬病予防注射済票」の交付を受けることが義務づけられています。

▽**狂犬病予防注射をまだ受けていない方** 動物病院で受けてください。

▽**狂犬病予防注射済票の交付を受けていない方** 「狂犬病予防注射済票」を持参し、役場環境課で交付を受けてください。

※交付手数料550円

※飼犬が行方不明となったときに連絡がつかますので、鑑札・注射済票を首輪等に取り付けましょう。

愛知県教育委員会生涯学習課受託事業
平成23年度「命をはぐくむ」家庭教育
支援モデル事業
大口町元気なまちづくり事業

「ご縁玉」 映画上映会

日時 2月12日(日) 午後1時(開場30分前)
場所 大口町民会館
無料 整理券が必要です(整理券はお1人につき2枚までお渡しします)
整理券配布日時
1月10日(火) 午前10時~
整理券配布場所 NPO法人子どもと文化の森(余野神社境内)
町民活動まかせてネット(ほほえみプラザ2階)
福祉こども課(ほほえみプラザ1階)
主催および問合せ先
大口町NPO登録団体 大口町子育て団体
連絡協議会 ☎0587-94-1223

衰え知らず? 大口町体育指導委員プロデュース! たのしい健康ウォーキング講座

「メタボ」予防・改善、美しいプロポーション、健康で活動的な毎日のためにウォーキングをあらゆる角度より詳しく説明します。

日時 2月5日(日) 午前10時から11時30分
会場 中央公民館 集会室
申込期間 1月4日(水)から2月1日(水) ※月・火休み
※当日参加も可能ですが、できるだけ事前申込みをお願いします。
講師 NPO法人 日本健康体育協会 理事長
フィットネス総合研究所 所長 土屋 真人
※動きやすい服装で室内シューズ、タオルをお持ちください。
※水分補給できる飲み物も忘れずをお願いします。

問合せおよび申込先
生涯学習課 ☎95-3155



INFORMATION

ワークセンター会員入会説明会

(社)大口町コミュニティワークセンター

☎95-8101

日時 1月17日(火) 午前9時30分
から11時

※毎月第3火曜日の同時刻に開催
しています。

※60歳以上から65歳未満の運転業
務を希望される方を特に募集し
ています。

場所 ワークセンター会議室

対象 45歳以上の健康で働く意欲
のある方

一時あずかり(キッズルーム)開設

利用可能日 月・火・木・金曜日

利用時間 午前10時から午後2時

場所 ワークセンター内 キッズ
ルーム

料金 30分 1人あたり500円

※前日までに電話予約してください。

親子ふれあい広場

ほほえみプラザ1階/福祉子ども課

☎94-1222

町内の子育て団体による手遊び
や絵本の読み聞かせなどをおこな
います。親子で一緒に遊んだり、
情報交換の場としてご利用くださ
い。事前申込みは必要ありません。
日時 1月16日(月) 午前10時から

11時30分

内容 新春親子ふれあいコンサー
ト 演奏 織音

日時 1月30日(月) 午前10時から

11時30分

内容 フラダンス

場所 ほほえみプラザ2階 プレ
イルーム

まちづくりフォーラム開催

役場/地域振興課

☎95-1111 内線114

今年もまちづくりフォーラムを
開催します。詳しくは広報2月号
折込チラシをご覧ください。

日時 2月5日(日) 午前10時から

午後3時

場所 ほほえみプラザ4階

問合せ先

町民活動まかせてネット

☎22-6642

下水道事業計画変更案の縦覧

役場/都市整備課

☎95-1111 内線176

内容 五条川左岸流域関連公共下
水道事業計画の変更案

縦覧場所 役場 都市整備課

縦覧期間 1月16日(月)から30日(月)

※土・日曜を除く

第49回愛知県子ども会大会が開催されました



▲育成功労者 尾関恵子さん



▲優良子ども会 下小口



▲無事故子ども会 外坪



▲無事故子ども会 余野西

5年以上無事故で子ども会活動
をおこなっていることを推薦され
褒状が贈られました。

毎年夏に飯ごう炊飯、キ
ャンプファイヤー、肝試し
など工夫を凝らしたキャン
プを計画し地区役員、子ど
も会役員、父母たちの協力
を得ておこなうなど、活発
な活動をおこなっているこ
とにより表彰されました。

長年子ども会活動にボラ
ンティアとして参加され
「手品」など独学で芸を磨
く努力され、子どもたちを
楽しませていただいています。
後継者の育成、指導も積
極的におこなっていること
が認められ愛知県知事か
ら感謝状が贈られました。



あなたの身のまわりの「まちの話題」をお寄せください。
 問合せ先 役場 地域振興課 ☎95-1111 内線117
 ※「まちの話題」は「大口町NPO団体登録ZOOM」が取材・編集をおこなっています。



まちの話題



まちづくりを考える会報告会

ほほえみプラザ

11/23
水

地方分権の進展によって、住民が地域自治の主権者であることを再認識し、自分たちの地域で求めることは自分たちで話し合って行動することが求められています。

「まちづくりを考える会」では大口町まちづくり基本条例にもとづき、住民自治を実践していくための組織や制度を、2年間かけて取り組んできました。

報告会では、検討された『新たな地域自治組織による協働のまちづくり提案書』が発表されました。これを受け、今後は行政が町の政策として考えていくこととなりました。

防災をはじめ多くの分野でより良いまちづくりに、私たちも参加しましょう。



▲写真上は竹内恵唯くんと下山彩乃さん

愛知万博メモリアル 第6回愛知県市町村対抗駅伝競走大会

大会は午後0時30分からスタートし、小学生の部から40歳以上の部、計9区で一本のタスキをゴールまでつなぎました。あいにくの雨模様でしたが、スタートまでには雨も上がり、比較的暖かなコンディションとなりました。結果は、町村の部11位と健闘し、昨年より4位順位数が上がったため、モリコ賞2位を受賞しました。

小学生男子の部では、大口南小学校6年 竹内恵唯くんが町村の部区間2位。女子の部では、大口北小学校5年の下山彩乃さんが町村の部区間6位と入賞しました。

12/3
土



移動児童館がやってきた！

北児童センター

11/8
火

愛知県児童総合センターの移動児童館が北児童センターにやってきました。

今回のテーマは「紙」。未就園児とその親を対象とした遊びです。親子で新聞紙や色紙を使って、丸めたり、伸ばしたり、踏んだり、破ったり、寝転んだり、紙の音や感触を全身で感じ、楽しく遊びました。



第9回 ハートフルまつり

お世話になった地域の方への感謝、また、地域の方に理解をしていただくことを目的として「第9回ハートフルまつり」が開催され、多くの人が訪れました。

屋台では、施設利用者やスタッフ、大口中学校ボランティアの元気な声が響きわたっていました。屋内ステージでは、多くの子どもたちが参加するイベントがおこなわれ、楽しい時間を過ごしました。

ハートフル大口

11/20
日



▲収納物は近く展示会がおこなわれます

昭和56年に大屋敷学共施設の新築記念事業の一環として埋設されたタイムカプセル『創造号』の開封イベントがおこなわれました。

この地区の発展を願って埋められたタイムカプセルの中には、町の資料をはじめ、町長・区長からの再会メッセージ、各種新聞、小中学校生徒による作品も。当時の紙幣に懐かしむ人も多くみられました。

タイムカプセル30年ぶりに開封！

大屋敷学共

11/27
日



前田達矢くんがWRO2011 アブダビ国際大会出場結果報告

WRO2011アブダビ国際大会で、大口西小学校6年生の前田達矢くんが8位に入賞し、森町長に結果報告をしました。

「大会では思ったようにできなかったけど、ちょっとダメでした。中学生になってもチャレンジしてみたい」と、今年のお出場へ向けて意気込みを語ってくれました。

11/29
火



第6回 豊淑五会 民踊のつどい

町民会館

11/20
日

町民会館で、8団体による豊淑五会民謡のつどいが開催されました。

8歳から80代の方があでやかな衣装で、息がぴったり合った美しい舞を披露しました。

「この日のために、心を一つにして練習してきました。毎年楽しみにして来ていただく観客の皆さまが、私たちの励みになっています」と、豊淑五民謡同好会代表 安藤さん。

満席となった会場からは、大きな拍手が送られていました。

住民基本台帳カード

住基カードは、正式名称を『住民基本台帳カード』といい、市区町村が交付する安全性に優れた IC カードのことです。種類は「写真付き住基カード」と「写真なし住基カード」の2つがあり、「写真付き住基カード」は公的な身分証明書としてご利用できます。



写真付きの身分証明書がなくて、現金10万円以上の振込ができなかったり、携帯電話の契約ができなくて…。



Q 「写真付き住基カード」は、どうすればもらえるの？

A 役場 戸籍保険課で申請してください。発行手数料は500円です。

Q どんなときに利用できるの？

A 銀行口座の新規開設、携帯電話の新規契約、書留郵便の受取り、戸籍の届出等、この他にもさまざまな場面で利用できます。

Q 個人情報はしっかり守られているの？

A 個人情報を暗号化して記録する、安全性に優れた IC カードを採用しています。不正なアクセスを拒否する構造になっているため、安心してご利用できます。

住基カードで
毎日の生活が
便利になりました

住民基本台帳カード申請のご案内

必要なもの（本人が申請する場合）

- ① 住民基本台帳カード交付申請書
- ② 運転免許証（IC カードの場合パスワードを入力していただきます）、パスポート等の公的機関が発行した写真付きの証明書。非 IC カード運転免許証やパスポート等の場合、さらに健康保険証等を持参してください。また、写真付きの証明書をお持ちでない方には、住民基本台帳カード交付通知書兼照会書を自宅に郵送します。後日、ご本人が配達されたその回答書と健康保険証、キャッシュカード等ご本人の名前が記載された書類を複数持参していただき、交付を受けることになります。
- ③ 顔写真付きカードの交付を受けようとする場合は、6か月以内に撮影した無帽・正面・無背景（約縦45mm・横35mm 以内で頭部の輪郭が20mmの正方形に収まらないもの）
- ④ 数字4桁の暗証番号を自ら登録していただきます。



問合せ先 戸籍保険課 ☎95-1111 内線128

こんにちは赤ちゃん

No.659



みずの よう くん

あけましておめでとござい
ます。水野耀です。
元氣もりもりな僕、特にお相
撲(ごっこ)で鍛えられた足はとっ
ても力強くて、みんなびっくり
するよ。でも実はとっても甘え

ん坊で抱っこが大好き。お昼寝
も抱っこなんだよ。お母さんは、
男の子を抱っこできるのも今の
うちだからって、ずっと抱っこ
してくれるんだ。嬉しいな！
お父さんの抱っこは、天井に届
く位高くてスリル満点だけど、
上から眺める世界が楽しくてニ
ッコリ笑顔になっちゃうよ。
耀君、私たちを信じ生まれま
きてくれてありがとう。力強く
たくましく成長しようね。
(中小口)

お父さん 水野 朗彦
お母さん 由紀子

No.658



みわ のは ちゃん

はじめまして。平成23年7月
20日生まれの南乃羽です。
いつもパパが仕事から帰って
くると嬉しそうににこーっと笑
ってお出迎えます。
あやすと喜んで、少し前から

声を出して笑うようになりまし
た。お気に入りには犬の鳴き声で
「ワンツ」と言うとキャハハと
大爆笑します。そんななのはを
見て、家族もみんな笑顔にな
ります。
最近では寝返りができるよう
になってうつぶせで遊んだり、
様々なことに興味が出てきたよ
うで目を輝かせています。
なのは、これからも笑顔いっ
ぱい元気にすくすく育ってね。
(下小口)

お父さん 三輪 直慶
お母さん 奈津美

親バカ日誌

vol.214

下小口



岩田 友美さん
昇馬くん H22・4・12生



〇月×日 ぬいぐるみの犬のシ
ロちゃんがお気に入り。ふと気
づくといつも抱っこしている。
自分のおやつもシロちゃんに
パクパク食べさせている姿はか
わいい♪
〇月×日 最近になって念願の
結婚式を挙げる事ができまし
た！ 昇馬もお色直して、タキ



シードから天使になったり、リ
ングボーイもやってくれて、す
ごく盛り上げてくれました。
昇馬と一緒にだったので、ママ
も緊張することなく楽しんで、
とっても良い記念になったよ☆
〇月×日 言葉も少しずつ増え
てきて、よくママの言葉を真似
するように。「おにいー」とか。
か「おっちゃん(OK)」とか。
反面、イヤイヤって言うのも
増えてきたかな。これから、
たくさんお話ができるようにな
るのが楽しみ♪

編集後記

新年明けましておめでとございま
す。
今年も元氣な大口町の写真を撮りに
OOMみなでがんばります！
(たーぼー)
新しい年が皆さまにとって、素晴らしい

い一年になりますように。そして今年も
たくさんの赤ちゃんの笑顔に出会える事
を楽しみにしています！ (かこ)
単身赴任をしている主人は、毎週帰っ
てきます。そして、「毎回太った？」と
聞いてきます。が、彼の言うように毎週
太ってたら私は今頃巨体になってます。
(すもも)

地域振興課 ☎95-1111 内線116 ☎95-1030

大口町ホームページ <http://www.town.oguchi.aichi.jp/>

Eメールアドレス info@town.oguchi.lg.jp

発行 大口町 〒480-0144 大口町下小口七丁目155番地

編集 広報編集委員会・大口町NPO登録団体ZOOM・地域振興課

人口 計 22,206人

(12月1日現在)

世帯数

22,206人

7,912世帯

(前月比 +11世帯)

男性 11,280人 (前月比 +11人)

女性 10,926人 (前月比 -1人)

+11世帯)